

例会報告

第2689回例会報告議事録

日時 令和4年11月8日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：石原会員

会長挨拶

藤本会長



本当に一週間早いです。立冬です。

サラリーマンの時に本社が新宿にありまして、毎年この時期になりますと花園神社に行き西の市で熊手を会社で買いどんどん大きくしていました。その時はダブルコートを着て行った記憶があるのですが、最近はコートを着る必要もないくらい暖かくなり、地球温暖化をつくづく感じます。

佐藤先生と小池会員が明日、手術をされると伺いました。早く元気な姿で戻って来ていただきたいと思います。この後、日暮幹事と両会員のところにお見舞いに行きます。

皆さんに一齐メールを差し上げたのですが、ジャパン・バード・フェスティバルが3年振りに開催され、日曜日に手賀沼の会場に行っていました。天候に恵まれ非常にたくさんの方にお越しいただき盛況でした。我孫子市手賀沼課の中場課長にご挨拶して、我孫子クラブからの協賛に大変感謝しているとお礼の言葉をいただきました。

木村会員から素敵なカレンダーをいただきました。ありがとうございます。

いつもこの場に立って何を話そうかと考えるのですが、先週、木村会員が朝日新聞の天声人語のお話をしてくださいました。私は日経と読売を読んでいます。読売は編集手帳というものがあります。それを読むきっかけになったのは荒井会員、日暮幹事と私の中学の同級生の、読売新聞の大阪本社の社長である柴田岳君が一時それを執筆していたからです。

ここで何を話そうかと思い、新聞に書いてあることなどからネタを掴んでこの場にいるのですが、結局何がなんだかわからなくなってしまうという現状でございます。

新陸委員会報告

梶委員長

親睦委員会からの報告はございません。

出席委員会報告

斎藤会員代理



28名(出席免除者含む)出席(全員で34名) 出席率82.35%

業務による欠席：仲江会員、野田会員、服部会員、福武会員、前田会員、湯下会員

ZOOMによる出席：古谷野会員、塩毛会員、柳田会員

ロータリー財団委員会報告

米田委員長



先週もお話ししましたが、財団の方が150ドル、ポリオの方が30ドルとなっています。皆様のご協力をお願いしたいと思います。

今月のレートが148円になっています。ロータリーレートは毎月変わりますので、ご自分のいいところで寄付をお願いいたします。できれば円ではなくドル計算でご寄付の方をお願いします。

来週は夜間例会ですが、29日の例会はポリオの地区委員会にお願いして富里ロータリークラブの松永委員の卓話がありますので、ご出席のほどよろしくをお願いいたします。

幹事報告

日暮幹事



- ・先日の合同例会および情報研修会の収支報告受理。
(先週の理事会報告)
- ・24年度の地区の国際奉仕委員会に藤本会員を推薦させていただきました。
- ・戦略会議の件ですが、24-25年度ガバナー補佐として鈴木会員、補佐幹事として依田会員を推薦させていただきます。
- ・ノミネー会長、幹事についてはノミネー会長は私、ノミネー幹事は寺井会員が快くやりたくないけど引き受けてくれることになりました。
- ・婚活プロジェクトについては23年の4月15日(日)か22日(日)開催予定ということで進めさせていただくことになりました。ご協力の方をよろしく願いいたします。
- ・11月22日(火)は夜間例会となりました。会員のみ参加となります。
会場:ポアロ
会費:5000円
18:00 受付開始
18:30 点鐘

卓話

梶会員



コロナ禍の軌跡についてお話ししようかなと思います。

うちの会社はバス会社の子会社でコロナの影響を大きく受けた業種のひとつです。ひとつというより観光業が一番影響を受けている業種だと実感しています。

ダイヤモンド・プリンセス号という豪華客船でクラスターが起きた、みたいなところからコロナは始まり、翌月にはパンデミック宣言が発令され、緊急事態宣言に入り経済活動を動かさない2ヶ月間がありました。その後いろいろ繰り返し今に至ります。

今、観光業の起爆剤として全国旅行支援をやっていて、割引が適用されて安く旅行に行けるよという政策を行なっています。その中でうちの会社が自社でバスツアーを企画しました。ずっとバスの仕事をもらうだけだったのですが、自社で企画し、告知もして集客もして始めました。チラシを出したところ即完売でした。それでも元に戻ったわけではないのですが、なんとか復活の兆しを見出せている時期なのかなと思っています。

最初の緊急事態宣言は今思えば、その時が一番大きな時期だったのかなと思います。無くしたものもありますが得たものもあります。

ピタッと全てが止まりましたが、支援金はもらえるものは全てもらいました。雇用調整助成金でだいぶ対応しました。従業員を休ますと基本給は100%支払えるくらいの支援金はもらえました。

来なくて給料もらえるほどいいものはありません。社員が廃人化してしまうのではないかと心配しました。それでも1ヶ月くらいやってみて、それぞれ課題を出しました。1回目の会議をやった時に全然できていなかったのが、雇用調整をやめて週に3日4日くらい間引きながら出勤するようになりました。

そこで自社ツアーの企画を考えて、毎週発表するようになりました。それを2年続けて今に至っています。

その中で、会社の成長には社員の成長が不可欠なので社員にさんざん話をするのですが、なかなか自分の思いは伝えづらく、いつもは聞いているのか聞いてないのかわからないのですが、この話をした時はけっこう真剣に聞いてくれてるなと感じました。その話をご紹介したいと思います。

「天才たちの日課」という本があります。古今東西の偉人たちがどんな日常を過ごしてきたかが書かれている本です。

まずそこで紹介したいのがドイツの哲学者のカントです。逸話がたくさん残っているのがカントらしいです。

まず朝5時に起床してコーヒーを一杯飲み、執筆活動を行います。その後、朝7時から学校で講義をし、その後、ゆっくり昼食をとった後に散歩に行きます。午前中にアウトプットを済ませる偉人たちがすごく多いです。

カントは散歩は短くても1時間、長くて2時間くらいしたそうです。目的地は友達の家で、楽しく談笑して夕方7時くらいに帰宅し、読書をして22時には就寝。それをずっと続けたそうです。カントはそういうミスタールーティンだったそうです。

ベートーベンもルーティン型の人間だったそうです。ベートーベンも夜明けとともに起き、起き抜けのコーヒーを飲むのですが、コーヒー豆を必ず60粒数えて、それを挽いて飲んだそうです。そして午前中に作曲活動。お昼を食べて午後はカントと同じように2時間くらい散歩に行き、鉛筆を必ず持って浮かんできた楽譜をメモしたそうです。カントもそうだったそうです。メモといえば、二宮金次郎さんも手に持っているのは本ではなくノートだったそうです。

ベートーベンはイメージとして破天荒でアーティストチックな生活をしていたような感じがしますが、実はすごくルーティンにのっとった生活をしていたそうです。

進化論のダーウィンは分割型カント型でした。彼は天才で早い段階から人間の進化はこれで間違いないと思っていたそうなのですが、キリスト教絶対の時代で、聖書には人間は神が作りたもうたと書いてあり、神に反してしまうので発表できませんでした。発表したら家族もろともどうなるかわからないので発表はせずに移住しました。移住して研究を続け、まずはフジツボの研究でロイヤルメダルを受賞しました。

彼は朝早く起きたら軽く散歩をしました。軽く朝食をとった後、90分間集中して執筆活動。その後、玄関に行って郵便チェック。今で言うメールチェックをしました。彼は来た手紙を奥さんに読んでもらいました。小説を読んでもらうのも奥さんに読んでもらいました。その後に2回目の90分の執筆活動。お昼くらいまで執筆活動を終え、彼は必ず毎日「今日の1日の仕事は終えた」と声に出して言ったそうです。午後にも散歩に行き、その後また小説を奥さんに読んでもらった後で家族で食事をします。その後、奥さんとボードゲームをし、また軽く散歩をし、戻った後、ピアノの演奏を妻がしたそうです。それを40年間続けたそうです。ダーウィンの奥さんはそれくらい凄い人でした。

ヴィクトル・ユーゴーというフランスの作家がいます。「レ・ミゼラブル」を書いた人です。ダーウィンの真逆です。「レ・ミゼラブル」は主人公ジャンバルジャンという、人を殺して15年間牢獄されて出てきた罪人が再生できるのか、人間の善と悪が描かれた本です。

ユーゴーも15年間、幽閉されました。フランス領から出て、イギリス領の島で幽閉されました。そこで毎日フランスの愛人からラブレターが届きました。ユーゴーは家族と住んでいるのに、その愛人を同じ島に連れてきて9軒隣に住ませました。ダーウィンとは大違いでした。

今日お話しした偉人たちに共通しているのは粗食だったことです。早起きをしてコーヒーを飲み、粗食。午後に情報收拾をします。

ユーゴーも午後に散歩をするのですが、毎日散歩の後に散髪をしたそうです。ルーティンで床屋に行き、その後に愛人とデートをし、夕食は愛人宅で取る時はパーティーで、自宅で食べる時は静かに哲学の話や延々をしたそうです。そこで特殊なのが自分が言ったことを必ずメモっていた

そうです。

4人に共通しているのは、すごくシンプルでつまらない生活を毎日繰り返すという点です。

常に1日1日の積み重ねが成果をもたらす、小さな積み重ねが圧倒的な情熱と創造力を持って芸術を作り出すのではないかと思います。

そんな話をして、社員にやる気を出してもらい、今のツアーの企画造成に結びつけ、今、ありがたいことに満員御礼のツアーができています。これが将来的にまた別のところで花開くといいなと思って皆さんにご紹介させていただきました。まとまりませんが、ご静聴ありがとうございました。

閉会の点鐘

藤本会長

梶さん、興味深いお話をありがとうございました。偉人のルーティンを初めて伺いました。今日伺ったお話を参考にして精進していきたいと思います。

これもちまして例会を終了いたします。点鐘します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
藤本会長	興味深い卓話 梶さんありがとうございました。	1,000円
日暮幹事	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
荒井会員	梶さん卓話ありがとうございました。	1,000円
石原会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(文)会員	梶さん卓話ありがとうございました。偉人の話でした。	1,000円
川村会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
木村(政)会員	梶さんの卓話すばらしかったです。本日お配りしたカレンダーの4月は、私がデザイン制作しました。よく見て下さい。笑	1,000円
木村(隆)会員	梶会員 卓話有難うございました。木村会員カレンダー有難うございました。	1,000円
倉持会員	カレンダーありがとうございました。卓話ありがとうございました。	1,000円
関根会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	梶さん面白い話でした。	1,000円
寺井会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	3人目の孫(男の子)が生まれました。	1,000円
依田会員	梶会員ありがとうございました。木村会員カレンダーありがとうございました。	1,000円
米田会員	梶会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
	当日計	17,000円
	今期累計	218,000円

今週の表紙「柴崎神社」千葉県我孫子市柴崎737番地

日本武尊（ヤマトタケル）が、東国討伐の征途の安全と武運長久を祈願し幣を立て、天慶元年（938年）に創建されたと伝えられています。また、平将門もこの神社で武運を祈願したそうです。

古くは妙見社と呼ばれ、明治元年に北星社となり、明治13年に芝崎神社と改称されました。階段を上ると静かな境内があり、参道脇には妙見菩薩の神使、亀（玄武）が並んでいます。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。